

青森県経済統計報告

平成 26 年 6 月 4 日
企画政策部統計分析課

1 青森県の推計人口（平成 26 年 5 月 1 日現在）…………… 1

県人口	1,325,297 人（対前月 470 人減少）
自然動態	714 人減少（出生者数 711 人、死亡者数 1,425 人）
社会動態	244 人増加（転入者数 3,608 人、転出者数 3,364 人）

2 本県の経済動向（平成 26 年 3 月・4 月の経済指標を中心として）

（1）経済概況

本県経済は、生産面に一部持ち直しの動きがみられる。消費面では消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動がみられるものの、緩やかな持ち直しの動きが続いている。

（2）主要経済指標の動向

- (2-1) 製造業の生産動向 平成 26 年 3 月の青森県鉱工業生産指数(平成 22 年=100)は、季節調整済指数が 108.7 で、前月比 0.6%の上昇となり、2 カ月ぶりに前月を上回った。また、原指数は 107.9 で、前年同月比 0.8%の上昇となり、6 カ月連続で前年同月を上回った。 … 2
- (2-2) 雇用情勢 ・平成 26 年 3 月の定期給与は 220,455 円で前年同月比 0.7%増となった。総実労働時間は 153.3 時間で前年同月比 2.7%増、所定外労働時間は 9.8 時間で前年同月比 8.9%増となった。 … 3
・平成 26 年 4 月の有効求人倍率(季節調整値)は 0.81 倍で、前月を 0.02 ポイント上回った。
- (2-3) 物 価 平成 26 年 4 月の青森市消費者物価指数(平成 22 年=100)は、総合指数が 103.3 となり、前月比 2.2%の上昇、前年同月比 4.2%の上昇となった。 … 4
- (2-4) 個人消費 ・平成 26 年 3 月の大型小売店販売額は、全店舗ベースが 172 億 8,400 万円 … 5
で前年同月比 10.5%増となり、2 カ月連続で前年同月を上回った。また、既存店ベースでは 9.4%増となり、9 カ月ぶりに前年同月を上回った。
・平成 26 年 4 月の観光入込客数は、主な観光施設が前年同月比 17.4%減となり、4 カ月連続で前年同月を下回った。また、主な宿泊施設では 1.1%増となり、2 カ月連続で前年同月を上回った。
・平成 26 年 4 月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は 4,160 台で、前年同月 6.9%増となり、8 カ月連続で前年同月を上回った。
- (2-5) 住宅建設 平成 26 年 4 月の新設住宅着工戸数は 525 戸で、前年同月比 6.3%増となり、1 カ月ぶりに前年同月を上回った。 … 6
- (2-6) 電 力 平成 26 年 4 月の大口電力使用量は 2 億 3230 万 kWh で、前年同月比 2.4% … 6
使用量 減となり、7 カ月ぶりに前年同月を下回った。

（3）景気動向指数 C I（平成 26 年 3 月分）…………… 7

先行指数	107.5（前月を 0.1 ポイント上回り、4 カ月ぶりに上昇した）
一致指数	129.2（前月を 6.3 ポイント上回り、2 カ月ぶりに上昇した）
遅行指数	107.6（前月を 2.2 ポイント上回り、2 カ月連続で上昇した）

1 青森県の推計人口（平成26年5月1日現在）

【概況】

平成26年5月1日現在の本県推計人口は、1,325,297人で、前月に比べ470人の減少となった。

○自然動態

出生者数が711人、死亡者数が1,425人で、714人の減少となった。

○社会動態

転入者数が3,608人、転出者数が3,364人で、244人の増加となった。

総人口の推移

(単位：人)

	総数			対前月 増減率	増減数	自然 増減数			社会 増減数	県外からの 転入者数	県外への 転出者数
		男	女				出生者数	死亡者数			
昭45.10.1	1,427,520	685,477	742,043	-	10,929	-	-	-	-	-	-
50.10.1	1,468,646	707,232	761,414	-	41,126	-	-	-	-	-	-
55.10.1	1,523,907	735,444	788,463	-	55,261	-	-	-	-	-	-
60.10.1	1,524,448	731,439	793,009	-	541	-	-	-	-	-	-
平2.10.1	1,482,873	704,758	778,115	-	-41,575	-	-	-	-	-	-
7.10.1	1,481,663	704,189	777,474	-	-1,210	-	-	-	-	-	-
12.10.1	1,475,728	702,573	773,155	-	-5,935	-	-	-	-	-	-
17.10.1	1,436,657	679,077	757,580	-	-39,071	-	-	-	-	-	-
22.10.1	1,373,339	646,141	727,198	-	-63,318	-	-	-	-	-	-
24.10.1	1,349,969	634,196	715,773	-0.041%	-554	-445	736	1,181	-109	1,382	1,491
25.5.1	1,339,044	628,822	710,222	0.005%	72	-690	768	1,458	762	4,085	3,323
25.6.1	1,338,181	628,322	709,859	-0.064%	-863	-634	794	1,428	-229	1,330	1,559
25.7.1	1,337,580	628,017	709,563	-0.045%	-601	-546	683	1,229	-55	1,218	1,273
25.8.1	1,337,098	627,880	709,218	-0.036%	-482	-488	813	1,301	6	1,760	1,754
25.9.1	1,336,664	627,695	708,969	-0.032%	-434	-508	781	1,289	74	1,854	1,780
25.10.1	1,336,206	627,579	708,627	-0.034%	-458	-523	750	1,273	65	1,563	1,498
25.11.1	1,335,656	627,359	708,297	-0.041%	-550	-526	889	1,415	-24	1,527	1,551
25.12.1	1,334,803	626,931	707,872	-0.064%	-853	-713	732	1,445	-140	1,066	1,206
26.1.1	1,333,729	626,454	707,275	-0.080%	-1,074	-756	738	1,494	-318	919	1,237
26.2.1	1,332,587	625,865	706,722	-0.086%	-1,142	-1,010	774	1,784	-132	1,042	1,174
26.3.1	1,331,624	625,397	706,227	-0.072%	-963	-699	657	1,356	-264	1,028	1,292
26.4.1	1,325,767	622,271	703,496	-0.440%	-5,857	-730	745	1,475	-5,127	3,923	9,050
26.5.1	1,325,297	622,167	703,130	-0.035%	-470	-714	711	1,425	244	3,608	3,364

4月中の人口動態の推移

(単位：人)

年月	平16.4	17.4	18.4	19.4	20.4	21.4	22.4	23.4	24.4	25.4	26.4	
自然動態	出生者数	999	818	818	794	818	829	835	738	716	768	711
	死亡者数	1,159	1,294	1,174	1,268	1,349	1,266	1,337	1,338	1,377	1,458	1,425
	自然増減数	-160	-476	-356	-474	-531	-437	-502	-600	-661	-690	-714
社会動態	県外からの 転入者数	4,749	4,425	4,422	4,208	4,218	4,232	4,025	3,911	3,907	4,085	3,608
	県外への 転出者数	3,837	3,423	4,835	4,454	4,354	4,297	3,830	4,230	3,705	3,323	3,364
	社会増減数	912	1,002	-413	-246	-136	-65	195	-319	202	762	244
増減数計	752	526	-769	-720	-667	-502	-307	-919	-459	72	-470	

※1 昭和45、50、55、60、平成2、7、12、17、22年は国勢調査人口（確定値）。

※2 平成22年11月以降の人口は平成22年国勢調査人口（確定値）を基礎に推計している。

※3 増減数は、昭和45、50、55、60、平成2、7、12、17、22年が前回国勢調査、その他が前月推計人口に対するものである。

※4 算出方法

県の推計人口＝前月の人口＋自然増減数（出生者数－死亡者数）＋社会増減数（県外からの転入者数－県外への転出者数）

2 本県の経済動向

(2) 主要経済指標の動向

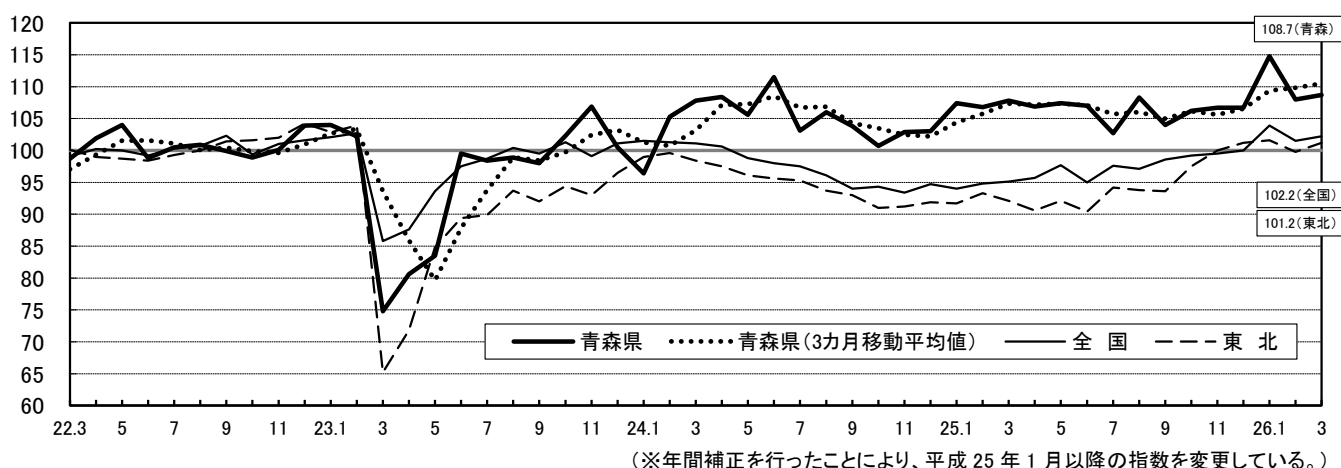
(2-1) 製造業の生産

平成26年3月の青森県鉱工業生産指数(平成22年=100)は、季節調整済指数が108.7で、前月比0.6%の上昇となり、2カ月ぶりに前月を上回った。また、原指数は107.9で、前年同月比0.8%の上昇となり、6カ月連続で前年同月を上回った。

季節調整済指数で前月からの動きをみると、鉄鋼業、化学工業、パルプ・紙・紙加工品工業などが上昇に寄与した一方、非鉄金属工業、生産用機械工業、石油・石炭製品工業などが低下し、鉱工業全体では0.6%の上昇となった。

青森県・全国・東北の鉱工業生産指数推移(季節調整済指数)

(平成22年=100)

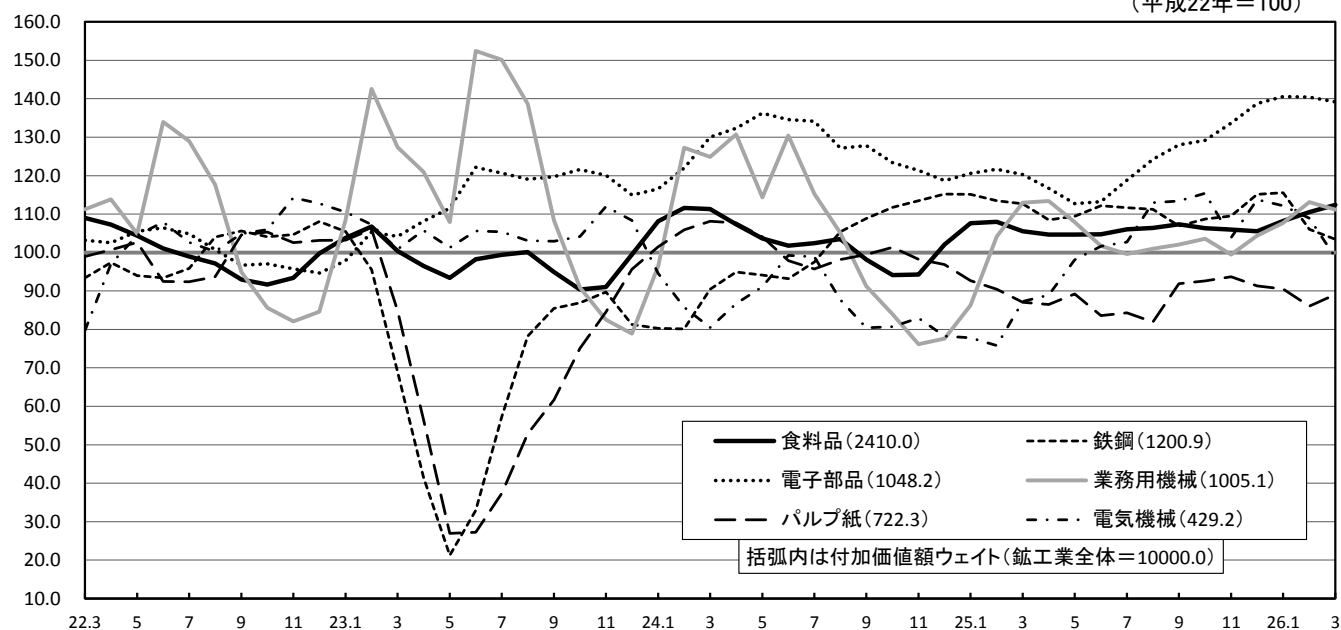


◎業種別動向(前月比) 鉱工業全体 0.6%

プラス			マイナス		
業種	前月比(%)	寄与率(%)	業種	前月比(%)	寄与率(%)
鉄鋼業	25.9	111.5	非鉄金属工業	-67.5	-98.3
化学工業	45.2	106.5	生産用機械工業	-26.1	-36.0
パルプ・紙・紙加工品工業	21.7	50.6	石油・石炭製品工業	-45.7	-29.4
電気機械工業	17.6	27.6	金属製品工業	-14.8	-25.6
輸送機械工業	17.2	13.4	食料品工業	-1.0	-10.8

主要業種の生産動向(季節調整済指数・3カ月移動平均値)

(平成22年=100)



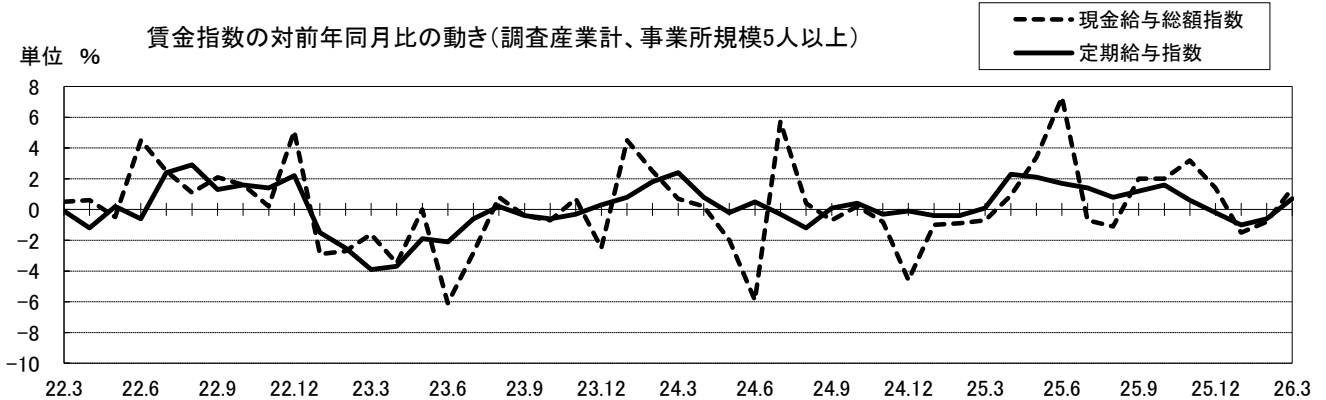
資料：県統計分析課「青森県鉱工業生産指数(速報)」

(2-2) 雇用情勢

平成26年3月の定期給与は220,455円で定期給与指数(平成22年=100)では100.1となり、前年同月比0.7%増(現金給与総額225,701円、現金給与総額指数87.5、前年同月比1.4%増)となった。実額で比較した定期給与の全国対比は84.4となった。

総実労働時間は153.3時間で、総実労働時間指数は99.2となり、前年同月比2.7%増となった。このうち、所定外労働時間は9.8時間で、所定外労働時間指数は107.7となり、前年同月比8.9%増となった。

平成26年4月の有効求人倍率(季節調整値)は0.81倍で、前月を0.02ポイント上回った。



賃金及び労働時間の動き(調査産業計、事業所規模5人以上)

	実数		指数(H22=100)		対前年同月増減率	
	県	全国	県	全国	県	全国
現金給与総額	225,701 円	276,688 円	87.5	87.4	1.4 %	0.7 %
定期給与	220,455 円	261,354 円	100.1	99.4	0.7 %	0.2 %
特別給与	5,246 円	15,334 円	—	—	—	10.3 %
総実労働時間	153.3 時間	143.9 時間	99.2	98.2	2.7 %	0.5 %
所定内労働時間	143.5 時間	132.3 時間	98.6	97.0	2.2 %	-0.1 %
所定外労働時間	9.8 時間	11.6 時間	107.7	113.7	8.9 %	8.4 %

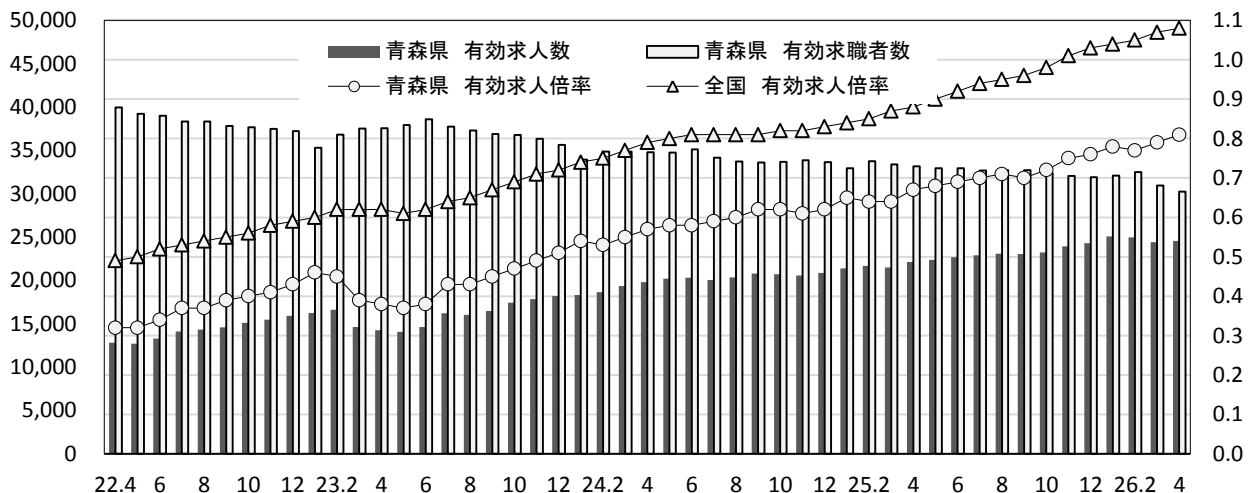
(注)1.定期給与とは「きまって支給する給与」のことである。

2.前年同月比は指数によって算出している。

3.平成22年1月分から、平成19年11月改訂の日本標準産業分類に基づいて結果の公表をしている。

資料：県統計分析課「毎月勤労統計調査結果(速報)」

(人) 有効求人倍率・求人数・求職者数(季節調整値) (倍)



資料：青森労働局職業安定部職業安定課「職業安定業務取扱月報」

(2-3) 物価

平成26年4月の青森市消費者物価指数(平成22年=100)は、総合指数が103.3となり、前月と比べ2.2%の上昇、前年同月と比べ4.2%の上昇となった。消費税率改定の影響を受けた結果となっている。

生鮮食品を除く総合指数は103.0となり、前月と比べ2.2%の上昇、前年同月と比べ3.8%の上昇となった。

食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数は99.9となり、前月と比べ1.9%の上昇、前年同月と比べ2.4%の上昇となった。

総合指数が前月と比べ2.2%の上昇となった内訳を寄与度でみると、食料、教養娯楽、交通・通信などの上昇が要因となっている。

総合指数が前年同月と比べ4.2%の上昇となった内訳を寄与度でみると、食料、光熱・水道、教養娯楽などの上昇が要因となっている。

図1 総合指数の動き

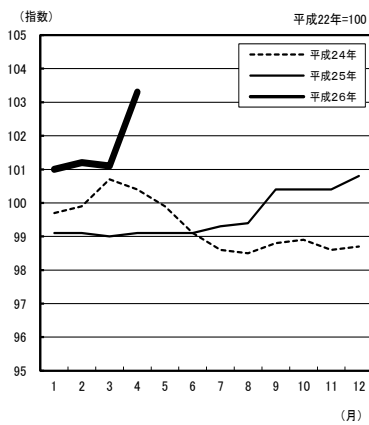


図2 生鮮食品を除く総合指数の動き

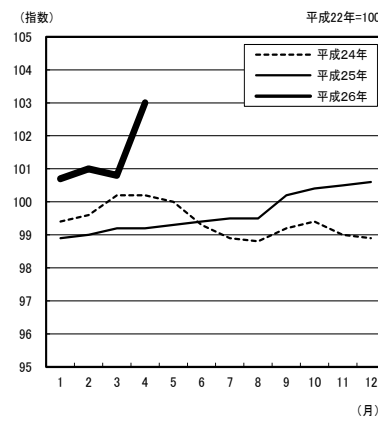
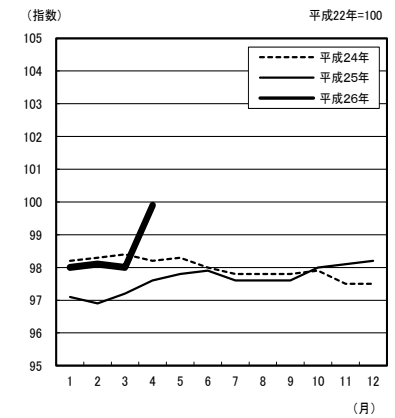


図3 食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数の動き



10大費目指数の動き

(平成22年=100)

	総合	生鮮食品を除く総合	持家の 帰属家賃を除く総合	食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合	食料	生鮮食品	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被及履	服び物	保医	健康	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
当月指数	103.3	103.0	104.3	99.9	102.8	110.3	98.6	120.2	91.7	106.1	99.0	106.4	99.7	96.1	109.0		
前月比(%)	2.2	2.2	2.6	1.9	2.8	3.0	0.4	1.8	1.7	3.0	2.1	2.4	3.0	4.2	2.5		
寄与度	—	2.07	2.20	1.21	0.74	0.14	0.07	0.20	0.05	0.11	0.09	0.32	0.07	0.39	0.16		
前年同月比(%)	4.2	3.8	5.0	2.4	5.7	14.7	0.6	9.4	1.5	3.4	1.7	3.5	3.0	5.5	4.8		
寄与度	—	3.61	4.29	1.51	1.49	0.62	0.12	1.02	0.05	0.13	0.07	0.48	0.07	0.51	0.30		

資料：県統計分析課「消費者物価指数 月報」

※ **寄与度**とは、ある費目の指数の変動が、総合指数の変化率のうち何ポイント寄与したかを示したものであり、全費目の寄与度を合計すると、原則として、総合指数の前月比及び前年同月比(%)の値に一致する。

前月比、前年同月比及び寄与度は、端数処理前の指数値を用いて計算しているため、公表された指数値を用いて計算した値とは一致しない場合がある。

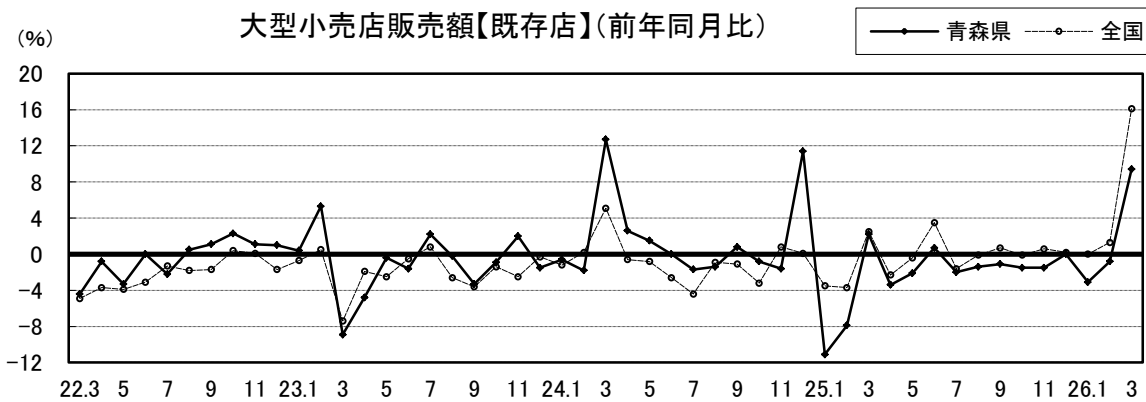
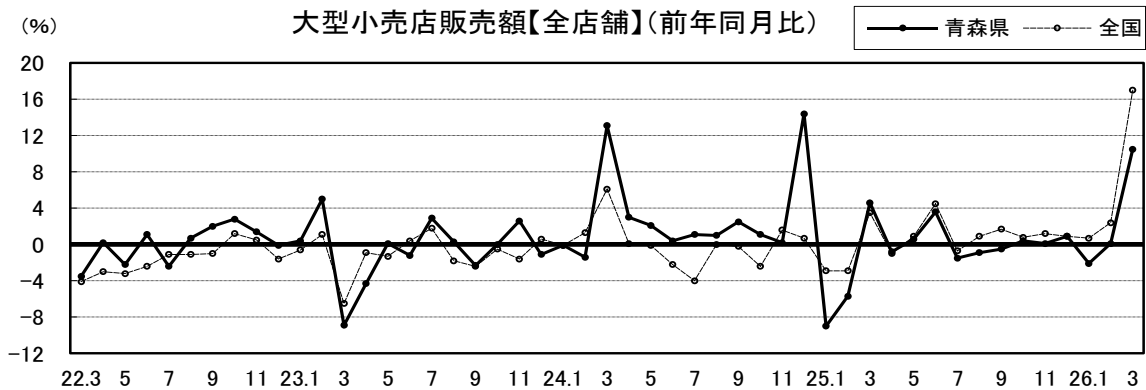
本資料は総務省統計局「小売物価統計調査」の調査票情報を独自集計したものである。

(2-4) 個人消費

平成26年3月の大型小売店販売額は、全店舗ベースが172億8,400万円で前年同月比10.5%増となり、2カ月連続で前年同月を上回った。また、既存店ベースでは9.4%増となり、9カ月ぶりに前年同月を上回った。消費税増税前の駆け込み需要による。

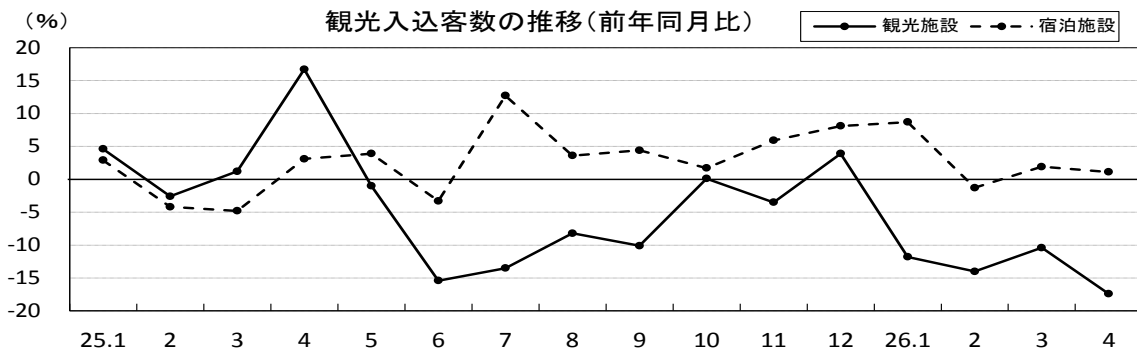
平成26年4月の観光入込客数は、主な観光施設が前年同月比17.4%減となり、4カ月連続で前年同月を下回った。また、主な宿泊施設は1.1%増となり、2カ月連続で前年同月を上回った。観光施設は青森市、八戸市などの施設で減少し、宿泊施設は八戸市、弘前市で増加したことによる。

平成26年4月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は4,160台で、前年同月比6.9%増となり、8カ月連続で前年同月を上回った。普通車、小型車、軽自動車がいずれも増加したことによる。

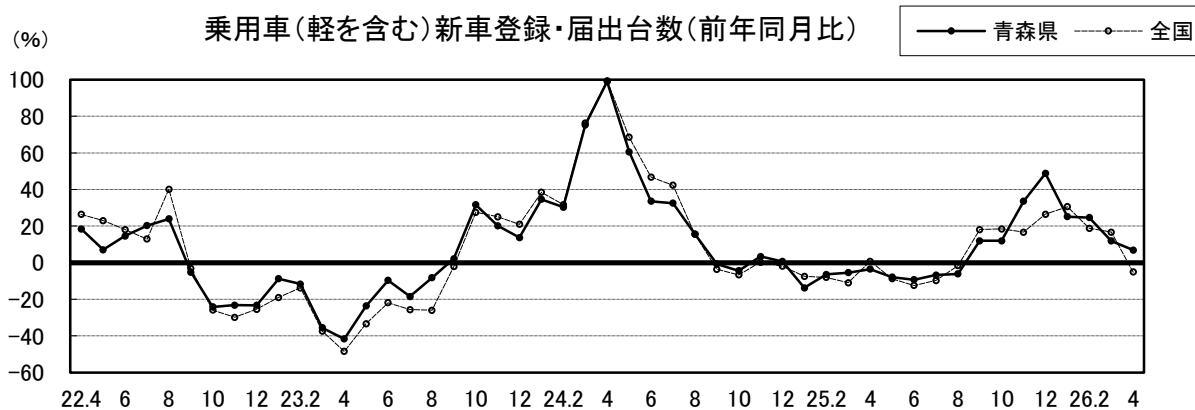


資料：東北経済産業局「東北地域大型小売店販売額動向」

- * 大型小売店は従業員が50人以上で売場面積が1,500平方メートル以上の商店をいう。
- そのうち、既存店とは、当月及び前年同月とも調査の対象となっている商店をいう。



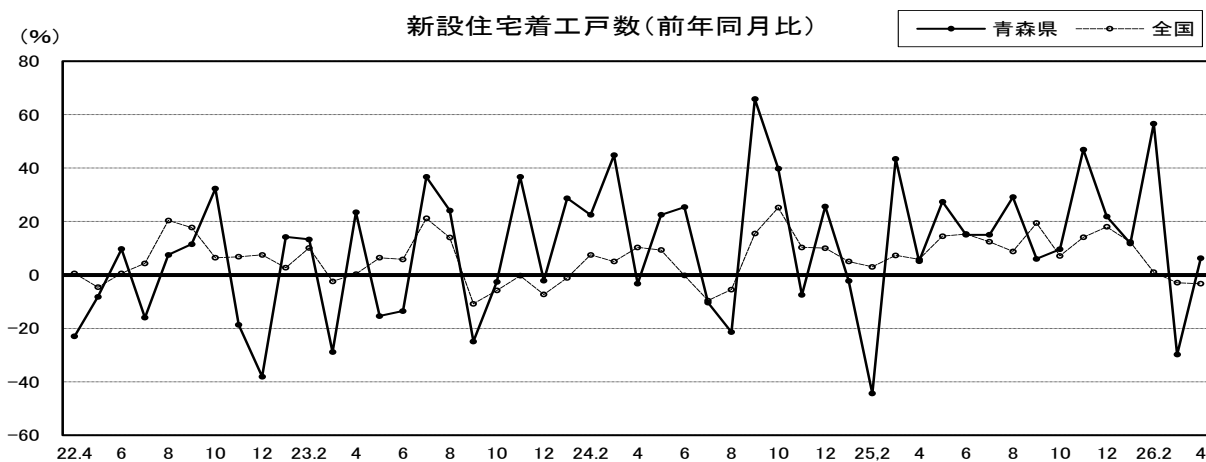
資料：県観光企画課「月例観光統計」※観光施設34施設（H23年は34施設対比、H24～25年は36施設対比、H26年は34施設対比）、宿泊施設59施設（H23は52施設、H24.1～3は57施設、H24.4～9は60施設、H24.10～H25.11は61施設、H25.12～H26.3は60施設、H26.4以降は59施設で、H24.12～H25.3、H25.12～H26.3の期間はこの集計から十和田湖畔の3施設を除く）



資料：青森県自動車会議所「車種別登録・届出台数」、日本自動車販売協会連合会「自動車統計データ」

(2-5) 住宅建設

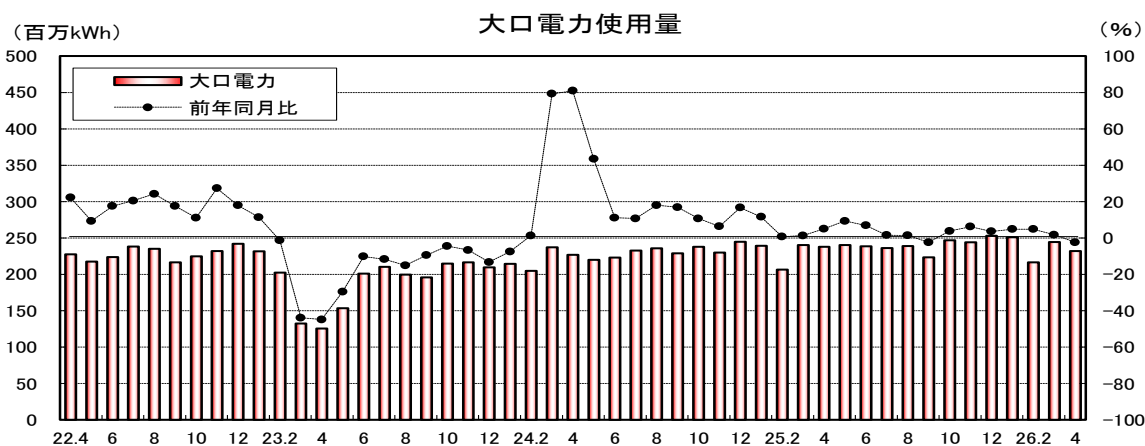
平成26年4月の新設住宅着工戸数は525戸で、前年同月比6.3%増となり1カ月ぶりに前年同月を上回った。持家、分譲が増加したことによる。



資料：県建築住宅課「建築着工統計」、国土交通省「建設統計月報」

(2-6) 電力使用量

平成26年4月の大口電力使用量は2億3230万kWh、で、前年同月比2.4%減となり、7カ月ぶりに前年同月を下回った。製造業が減少したことによる。



資料：東北電力(株)青森支店「電力需要実績」

(3) 青森県景気動向指数

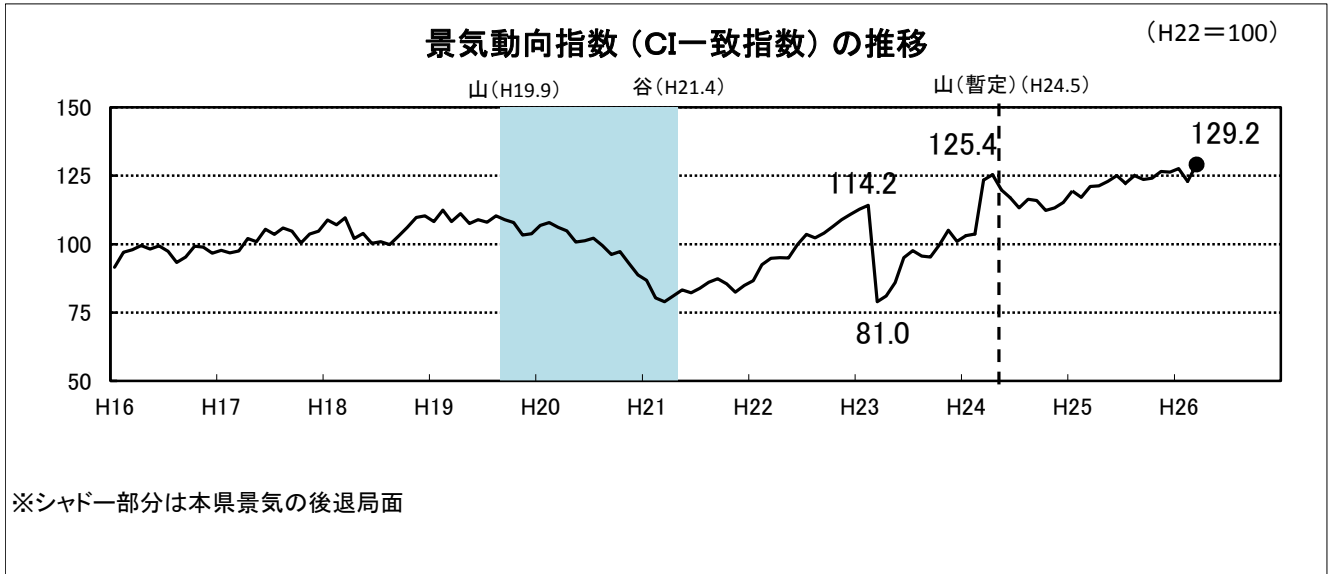
平成26年3月の青森県景気動向指数(CI)は、先行指数 107.5、一致指数 129.2、遅行指数 107.6 となった。

先行指数は、前月を 0.1 ポイント上回り、4 カ月ぶりに上昇した。

一致指数は、前月を 6.3 ポイント上回り、2 カ月ぶりに上昇した。

遅行指数は、前月を 2.2 ポイント上回り、2 カ月連続で上昇した。

3月の一致指数は、消費・雇用・物流関連等の指標がプラスになったことから、上昇した。



● 個別系列の動き (各指標は季節調整等を行い、寄与度を前月と比較しています)

寄与度がプラスの指標			寄与度がマイナスの指標		
先行系列					
企業倒産件数	5.89	2カ月ぶり	新設住宅着工床面積	-4.01	2カ月ぶり
生産財生産指数	0.97	3カ月ぶり	乗用車新車登録届出台数	-3.31	3カ月連続
中小企業景況DI	0.61	2カ月連続	建築着工床面積	-0.27	3カ月連続
			新規求人倍率(全数)	-0.07	2カ月連続
			所定外労働時間指数(全産業)	-0.04	3カ月ぶり
一致系列					
大型小売店販売額(既存店)	3.17	2カ月連続	大口電力使用量	-0.05	2カ月連続
旅行取扱高	1.46	3カ月ぶり			
有効求人倍率(全数)	0.83	2カ月ぶり			
東北自動車道IC利用台数	0.57	2カ月連続			
鋳工業生産指数	0.17	2カ月ぶり			
輸入通関実績(八戸港)	0.14	6カ月ぶり			
遅行系列					
常用雇用指数(全産業)	2.73	2カ月連続	公共工事請負金額	-2.33	2カ月ぶり
家計消費支出(勤労者世帯:実質)	1.75	2カ月連続	県内金融機関貸出残高	-0.63	5カ月ぶり
現金給与総額(全産業)	0.82	2カ月連続	りんご消費地市場価格	-0.34	2カ月ぶり
			青森市消費者物価指数(総合)	-0.10	2カ月ぶり

資料：県統計分析課「青森県景気動向指数月報」

(参考) 青森県景気動向指数 (DI)		
先行指数	37.5%	(14カ月ぶりに50%を下回った)
一致指数	71.4%	(2カ月連続で50%を上回った)
遅行指数	71.4%	(2カ月連続で50%を上回った)